

令和5年度 第7学年 国語科 年間指導計画及び評価規準

学期	月	時数	単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1		1	国語科の学習について 原稿用紙の使い方	・表記や語句、叙述の仕方を確かめて適切に使えている。	【書くこと】表記や語句、叙述の仕方を確かめて文章を書いている。	・自分の考えを表現することの意義を理解して、課題に取り組んでいる。
		2	詩「朝のリレー」	・事象や行為、心情を表す語句に着目して語彙を増やしている。	【読むこと】①表現の効果について根拠を明確にして考えている。 ②文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えを伝えている。	・学習課題（ワークシート）にそって内容を理解し、根拠を明確にして自分の考えを伝えている。
		5	物語「竜」	・語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して文章の中で適切に使えている。 ・事象や行為、心情を表す語句に着目して語彙を増やしている。	【読むこと】①場面の展開と登場人物の心情の変化を捉えている。 ②擬態語や類似した表現に着目し、表現の効果と比較して考えている。	・学習課題（ワークシート）にそって、場面展開と心情変化を理解している。 ・表現効果の比較の学習において、根拠を明確にして自分の考えを伝えている。
		6	説明文 「ペンギンの防寒着」 「クジラの飲み水」	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、適切に使えている。	【読むこと】①段落と段落の関係に着目して内容を捉え、要旨をまとめている。 ②文章の構成と表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	・学習課題（ワークシート）にそって文章の構成や表現の効果捉え、自分の考えを報告している。
		5	書く①「レポート」	・比較や分類などの情報の整理の仕方と引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、適切に使えている。	【書くこと】①集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ②書く内容の中心が明確になるように、段落の役割を意識して文章の構成を考えて書いている。	・学習の見通しをもって（学習カードの記録）次時にやるべき活動は何かを考えながら取り組んでいる。 ・説明文の学習を活かしてレポートを書いている。
		5	物語「空中ブランコ乗りのキキ」	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	【読むこと】①場面の展開と登場人物の心情の変化を捉えている。 ②登場人物の行動や考え方について、自分の考えを述べている。	・学習課題（ワークシート）にそって登場人物の心情変化を捉え、考えをまとめている。 ・話し合い活動を通して自身の考えを深めている。
		3	随筆「字のない葉書」	・比較や関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、適切に使えている。	【読むこと】①場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。 ②行動の描写をもとに、登場人物の心情の変化を捉えている。	・学習課題（ワークシート）にそって登場人物の心情の変化を捉え、記録している。
		5	話す・聞く① 「グループディスカッション」	・音声のはたらきやしぐみについて理解を深めている。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、適切に使えている。	【話すこと・聞くこと】 ①記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などをふまえて自分の考えをまとめている。 ②話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめている。	・積極的にグループ活動に参加している。 ・学習の見通しをもって（学習カードの記録）話し合いを繋げるためにどのような考えをすればよいかを考え、取り組んでいる。
2		4	説明文「玄関扉」	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・比較や関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、適切に使えている。	【読むこと】 ①文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨をまとめている。 ②文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えを述べている。	・学習課題（ワークシート）にそって、事実と意見の関係性をとらえ、考えをまとめている。
		5	解説「月を思う心」 古典「竹取物語」	・音読と暗唱の学習をととして、文語のきまりを知り、古典の世界に親しんでいる。	【読むこと】 ①場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化について描写をもとに捉えている。 ②文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えを述べている。	・積極的に音読と暗唱に取り組んでいる。 ・学習課題（ワークシート）にそって登場人物の心情変化を捉え、考えをまとめている。 ・話し合い活動を通して自身の考えを深めている。
		5	話す・聞く②「スピーチ」	・音声のはたらきやしぐみについて理解を深めている。 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	【話すこと・聞くこと】 ①自分の考えが明確に伝わるように、話の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係に注意して構成を考えている。 ②聞き手の反応をふまえ、よりわかりやすく伝わる表現や話し方を工夫している。	・積極的にグループ活動と発表（実技テスト）に参加している。 ・学習の見通しをもって（学習カードの記録）より良いスピーチを行うために、どのような工夫をすればよいかを考え、取り組んでいる。
		9	情報を関連づける 「防災に関するデータ」 「皆でいるから大丈夫の怖さ」 書く②「案内リーフレット」	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・比較や分類などの情報の整理の仕方と引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、適切に使えている。	【読むこと】①目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。 ②文章の構成や展開、表現効果について根拠を明確にして考えている。 【書くこと】①集めた材料を整理して伝えたいことを明確にしている。 ②読み手の立場に立って、表記や叙述の仕方を考えて書いている。	・学習の見通しをもって（学習カードの記録）次時にやるべき活動は何かを考えながら取り組んでいる。 ・「読むこと」の学習を活かしてリーフレットを作成している。 ・読み手からの助言を参考にして、積極的に推敲作業をしている。
		6	詩「それだけでいい」 書く③「詩を書こう」	・事象や行為、心情を表す語句の量を増やし、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して文章の中で適切に使えている。 ・詩の創作をととして、語感を磨き語彙を豊かにしている。	【読むこと】①言葉の意味を適切に捉えて内容を解釈している。 ②文章の展開と表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 【書くこと】①目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決めている。 ②表記や語句、叙述の仕方などを確かめて文章を整えている。	・学習の見通しをもって（学習カードの記録）次時にやるべき活動は何かを考えながら取り組んでいる。 ・「読むこと」の学習を活かして詩を創作している。 ・読み手からの助言を参考にして、積極的に推敲作業をしている。
		5	小説「トロッコ」	・語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して文章の中で適切に使えている。 ・比較や関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、適切に使えている。	【読むこと】①場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。 ②文章の展開や表現効果について根拠を明確にして考えている。	・学習課題（ワークシート）にそって、場面展開と心情変化を理解している。 ・情景描写を捉える学習において、根拠を明確にして自分の考えを表現している。
		4	古典「故事成語」	・音読の学習をととして、文語のきまりと訓読の方法を知り、古典の世界に親しんでいる。	【読むこと】文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えを述べている。	・積極的に音読に取り組んでいる。 ・学習課題（ワークシート）にそって、内容を理解している。学んだ内容を調べ学習に活かしている。
		5	説明文「意味と意図」	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、適切に使えている。	【読むこと】①目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。 ②文章を読んで理解したことに基いて、自分の考えを述べている。	・学習課題（ワークシート）にそって、必要な情報に着目して要約し、理解したことをまとめている。
3		6	書く④「意見文」	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・表記や語句、叙述の仕方を確かめて適切に使えている。	【書くこと】①内容の中心が明確になるように、段落の役割を意識して構成を考えている。 ②根拠を明確にして、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	・学習の見通しをもって（学習カードの記録）次時にやるべき活動は何かを考えながら取り組んでいる。 ・読み手からの助言を参考にして、積極的に推敲作業をしている。
		6	小説「少年の日の思い出」	・語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して、文章の中で適切に使えている。 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	【読むこと】①場面の展開や登場人物の相互関係と心情変化を捉えている。 ②文章の展開や表現効果について根拠を明確にして考えている。	・学習課題（ワークシート）にそって、場面展開と心情変化を理解している。 ・心情変化を捉える学習において、根拠を明確にして自分の考えを表現している。
		8	1年間の学習を振り返ろう 「グループ新聞」	・比較や分類などの情報の整理の仕方と引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、適切に使えている。	【話すこと・聞くこと】集めた材料を整理して、伝え合う内容を検討している。 【書くこと】①根拠を明確にして、読み手に考えが伝わる文章になるよう工夫している。 ②読み手の立場に立って、表記や語句、叙述の仕方を確かめて文章を整えている。	・積極的にグループ活動に参加している。 ・学習の見通しをもって（学習カードの記録）読み手に伝わりやすい記事を作成するために内容や表記の検討を行い、実践している。
年間を通して		15	語句の学習	・漢字（成り立ち、部首、音訓）や言葉（文体、指示語、表現技法）の基本的な問題が解ける。		・日常的に適切な表記を心がけ、特に「読むこと」と「書くこと」の学習で知識を活かしている。
		10	文法の学習	・言葉の単位、文節の関係、単語の類別の基本的な問題が解ける。		・日常的に適切な表記を心がけ、特に「書くこと」の学習で知識を活かしている。
		20	書写（毛筆・硬筆）	・楷書と行書の基礎的な書き方と配列を理解して、時間内に作品を仕上げている。		・書き方のポイントを意識して、より良い作品を書こうとしている。
		140				